



LGBT、性の多様性について考えました

10月26日(土)は「同和問題を考える土曜授業」として、講師に山口颯一さん(一般社団法人ELLY代表理事)をお招きし、LGBT(※)や性の多様性についてお話しいただきました。自認する性や好きになる性別、服装・持ち物・趣味などの嗜好は人によってそれぞれ違って当たり前なのに、なぜか「男は男らしく」「女は女らしく」を家族や周囲の人たちが求めてくること、それに合わせるために嘘をつき続けなければならない苦しさを自分の生き立ちを通して教えてくれました。また、[誰にも相談できずに自殺しようとした寸前で仲の良い友だちに止められたこと][一人だけど、相談できる先生がいたこと][高校生の友だちに打ち明けた時、「何かあったら相談して」と言われ心がすごく楽になったこと][19歳の時にいつも怖いと感じていた父親に告白し、激怒されると思ったら、「気づいてあげれなくてごめんな。幸せになるんやぞ。」「わが子が変わりはない。自分の人生、自分で決めろ」と言われ、勇気づけられたこと]などをとてもわかりやすく伝えてくれました。そして、「LGBTは11人に一人。左利きの人と同じぐらいの割合で存在するという調査結果がある。でも左利きより認知度が低いのは本人が告白できないから。だから、みんなで相談しやすい環境をつくってほしい。」と締めくくられました。



この講演を受けて、生徒たちは教室で「相談しやすい環境を作るためには…」について意見を出し合いました。また、保護者と担任以外の教員が体育館に残って、感想を言い合いながら講演から気づかされたことや自分の体験について交流しました。生徒も保護者も先生も山口さんの語りを心に刻み、自分の経験と合わせて考える大切な時間となりました。その後保護者の方々には、各教室での合唱練習などを参観していただきました。参加された保護者およびコミュニティースクール委員の皆さん(約50名)、ありがとうございました。

この講演を受けて、生徒たちは教室で「相談しやすい環境を作るためには…」について意見を出し合いました。また、保護者と担任以外の教員が体育館に残って、感想を言い合いながら講演から気づかされたことや自分の体験について交流しました。生徒も保護者も先生も山口さんの語りを心に刻み、自分の経験と合わせて考える大切な時間となりました。その後保護者の方々には、各教室での合唱練習などを参観していただきました。参加された保護者およびコミュニティースクール委員の皆さん(約50名)、ありがとうございました。

※Lesbian(レズビアン、女性同性愛者)、Gay(ゲイ、男性同性愛者)、Bisexual(バイセクシュアル、両性愛者)、Transgender(トランスジェンダー、性別越境者)の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の総称のひとつ



合唱練習!

10月23日(水)1、2限目に3年生によって体育館に文化祭用舞台が設営され、4限目には合唱リハーサルを行い、3年生の練習を1年生が見学しました。新人大会が終わって、3年生に加え1・2年生の合唱練習も本格的になり、各練習場所から生徒たちの歌声が聞こえてくるようになりました。

また、先週のリハーサルには音楽の特別講師として馬場浩子さん（名古屋芸術大学客員教授でソプラノ歌手・合唱指揮者・ヴォイストレーナー）や笠木厚憲さん（名古屋短期大学非常勤講師）をお迎えし、熱心に指導していただきました。両先生のていねいなアドバイスや励ましのおかげで、徐々に音程も安定し、気持ちのこもった合唱ができるようになってきました。これからの練習にも熱が入り、本番ではきっとそれぞれの学級が素晴らしい歌声・指揮・伴奏を披露してくれることでしょう。

そして、11月1日(金)は三滝祭です！

三滝祭では、合唱コンクール、学年（学級）及び教科・部活動についての展示とステージ発表が行われます。三泗中学校音楽会への出場（3年生）もかかった合唱コンクールをはじめ、まなび学級や美術・理科・社会・英語などの教科展示、コンピューター部・創作部の展示発表、3年生の修学旅行を含めた総合学習の発表、音楽部演奏や英語スピーチと、それぞれに所属する生徒たちの成果発表が盛りだくさんです。保護者や地域のみなさんにもぜひ参観をしていただき、励ましのお言葉、ご感想やご意見などをいただくと生徒・教職員の励みになります。よろしくお祈りします。



三滝祭 11月1日(金)

8:50～11:40	開会式、合唱コンクール
12:10～13:10	展示見学
13:30～14:50	ステージ発表、閉会式



三泗地区中学校新人大会結果報告

柔道女子	優勝	柔道男子	3位
サッカー	ブロック優勝 (1回戦 3対1 羽津中 準決勝 4-1 西笹川中 決勝 4-0 八風中)		
ソフトボール	優勝 ⇒ 県大会出場 (11/9 名張市) (2回戦 5対0 羽津中 準決勝 11対5 菰野中 決勝 9対2 西朝明中)		
ソフトテニス	1回戦 3対0 西笹川中	2回戦 1対2 羽津中	
バスケ男子	1回戦 33対53 三重平中	バスケ女子	1回戦 17対53 三重平中
軟式野球	1回戦 0対4 三重平中	バレー女子	1回戦 0対2 大池中
卓球男子	1回戦 0対3 大池中	卓球女子	1回戦 1対3 羽津中
テニス男子	1回戦 1対2 メリノール中	テニス女子	1回戦 1対2 メリノール中
テニス個人	G・Hブロック2位 木本茉実・小椋美玖組 (2年)		
柔道個人	優勝 駒田卓斗 (2年)・山口真理 (2年)・青木結咲 (2年) (1年の部) 外山 岳・太田寛汰 準優勝 中野孝証 (2年)・外山琥太郎 (2年) (1年の部) 伊藤大紀 3位 江間陽人 (2年)・伊藤悠馬 (2年)・太田琥士朗 (2年)・岸田徹平 (2年) 南出りこ (2年)・中森乙嘉 (2年) (1年の部) 伊豫田倭・井上晃輔		
陸上競技	1年男子 1500M 優勝	男子 3000M 準優勝	稲玉倅太 (1年)
バドミントン	男子準優勝 阿比留弘平 (1年)	女子3位 浅井怜乃 (1年)	女子4位 加藤綾玖 (1年)
体操競技	男子総合5位 松田青空 (2年)	女子総合8位 瀬古一葉 (1年)	